

かすみがうら 市議会だより

目次 CONTENTS

- P2-3 議員紹介
- P4-5 委員会構成・一部事務組合議会議員・
広域連合議会議員
- P6-7 平成30年第4回定例会提出議案・
平成31年第1回臨時会提出議案
- P8-11 決算審査特別委員会
- P12 議案審査特別委員会議案質疑
- P13 委員会活動
- P14-17 一般質問
- P18 コラム

No.56



市議会議員一般選挙後に臨時会が
開催され新体制のもと、議会がス
タートしました



▲いちご(下佐谷地内)

新しい議会始まる

市民にとって身近な開かれた議会をめざして！

就任のごあいさつ

市民の皆さまには平素より市議会の活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

このたび、平成31年2月4日開催の第1回臨時議会におきまして、議員の皆様方のご推挙によりかすみがうら市議会議長・副議長の要職に就くこととなりました。

微力ではございますが、本市の発展と円滑な議会運営のため、粉骨砕身努力する所存でございます。

本市も合併以後、社会経済情勢の変化や地方分権の進展、少子高齢化や地方創生の波など行政の役割が拡大するなか、議会といたしましても市当局と議決機関であります議会が車の両輪として一体となり、議員が全力で諸問題に取り組み、市の持続的で充実したまちづくりに寄与できるよう努力してまいります。

また、議会運営につきましては、議会と執行部の円滑な運営を基本に、公正、公明な判断のもと、市民の皆様の期待と信頼に応えてまいります。

市民の皆さまにおかれましては、市議会の活動や市政になお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

⑫ 議長

加 固 豊 治

住所…田伏1627番地
電話…029-896-0404



⑨ 副議長

岡 崎 勉

住所…中志筑2189番地
電話…0299-5913830



④ みやま じま けん 謙 嶋

住所：坂4335番地
電話：029-896-1278



③ ひさ まつ きみ お 久 松 公 生

住所：新治1825番地39
電話：0299-59-5870



② お ぐら ひろし 小 倉 博

住所：新治643番地
電話：0299-59-4144



① さくら い けん いち 櫻 井 健 一

住所：稲吉東五丁目9番19号
電話：0299-59-5977



⑧ かわむらせいじ
川村成二
住所：下稲吉3351番地18
電話：029-832-2601



⑦ くるすじょうじ
来栖文治
住所：戸崎1110番地
電話：029-893-3339



⑥ したらたてお
設楽健夫
住所：穴倉6163番地41
電話：029-832-9620



⑤ さくらいしげゆき
櫻井繁行
住所：下佐谷764番地
電話：0299-59-2094

新議員16名が決定

かすみがうら市議会議員一般選挙(平成31年1月20日執行)において
選出されました16名の議員を紹介します。

※氏名前の丸数字は議席番号

任期：平成31年1月28日～平成35年1月27日



⑭ なかねみつお
中根光男
住所：上佐谷2015番地
電話：0299-59-3932



⑬ さとうふみお
佐藤文雄
住所：稲吉東四丁目5番18号
電話：029-831-5397



⑪ ふるはしともき
古橋智樹
住所：上稲吉1839番地2
電話：0299-59-2077



⑩ たやふみこ
田谷文子
住所：上稲吉167番地
電話：0299-59-2013



⑯ やぐちりゅうじん
矢口龍人
住所：稲吉東四丁目4番36号
電話：029-834-1388



⑮ すずきよしみち
鈴木良道
住所：下土田433番地
電話：0299-59-2262

委員会構成・一部事務組合議会議員・広域連合議会議員

常任委員会は本市における事務に関する調査および議案・請願などを審査します。
本市議会には、総務委員会、文教厚生委員会、産業建設委員会の3つの常任委員会を設置しています。

総務委員会

委員長	川村成二	【所管事項】 行財政改革・公共施設等マネジメント推進室
副委員長	宮嶋謙	地域未来投資推進課
委員	鈴木良道	市長公室（政策経営課、情報広報課）
委員	来栖丈治	総務部（総務課、検査管財課、税務課、納税課）
委員	櫻井健一	消防本部 会計課 監査委員事務局 他の常任委員会の所管に属しない事項

文教厚生委員会

委員長	中根光男	【所管事項】 市民部（市民協働課、生活環境課、国保年金課、市民課）
副委員長	設楽健夫	保健福祉部（社会福祉課、介護長寿課、子ども家庭課、健康づくり増進課）
委員	田谷文子	教育委員会（学校教育課、生涯学習課、スポーツ振興課）
委員	櫻井繁行	の所管に関する事項
委員	小倉博	

産業建設委員会

委員長	古橋智樹	【所管事項】 都市産業部（都市整備課、農林水産課、観光商工課）
副委員長	佐藤文雄	建設部（道路課、下水道課、水道課）
委員	矢口龍人	農業委員会事務局 の所管に関する事項
委員	岡崎勉	
委員	久松公生	

議会運営委員会

委員長	川村成二
副委員長	櫻井繁行
委員	矢口龍人
委員	中根光男
委員	古橋智樹
委員	来栖丈治

【所管事項】

議会運営の円滑化を図るため、議会の運営に関する次の事項などについて協議するために設置される委員会です。

- ①議会の運営に関する事項
- ②議会の会議規則、委員会条例等に関する事項
- ③議長の諮問に関する事項

議会だより編集特別委員会

委員長	櫻井繁行
副委員長	久松公生
委員	岡崎勉
委員	小倉博
委員	櫻井健一

市議会の活動を広く市民に知らせるため、議会だよりの編集・作成を行う委員会です。

広域連合議会議員

茨城県後期高齢者医療
広域連合議会議員

田谷文子

一部事務組合議会議員

湖北環境衛生組合議会議員

櫻井繁行 宮嶋謙
小倉博 櫻井健一

新治地方広域事務組合議会議員

鈴木良道 佐藤文雄
岡崎勉 来栖丈治
櫻井繁行 櫻井健一

石岡地方斎場組合議会議員

中根光男 古橋智樹

土浦・かすみがうら土地区画整理 一部事務組合議会議員

矢口龍人 川村成二
来栖丈治 設楽健夫

霞台厚生施設組合議会議員

田谷文子 岡崎勉
川村成二 久松公生

一部事務組合・広域連合とは市町村などの事務の一部を共同処理するために設立された特別地方公共団体です。それぞれの一部事務組合・広域連合議会に議員を派遣しています。

平成30年第4回定例会議案等議決結果一覧

平成30年第4回定例会が、11月20日から12月5日までの16日間の会期で開催されました。今定例会では、報告案件1件、歳入決算額を177億8161万9711円、歳出決算額を166億4843万3556円とする平成29年度一般会計決算など、議案22件を慎重審議し、いずれの議案も可決となりました。また、11月21日、22日、26日の3日間において一般質問（後頁P14～17）を行いました。

※賛成は○・反対は◆・不在は／で記載

中根議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません

議案番号	氏名 件名	久松	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	小松	加固	佐藤	中根	鈴木	小座野	矢口	藤井	議決結果
		公生	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	誠	豊治	文雄	光男	良道	定信	龍人	裕一	
53	平成29年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	-	○	/	◆	○	認 定
54	平成29年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	-	○	○	○	○	認 定
55	平成29年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	-	○	○	○	○	認 定
56	平成29年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	認 定
57	平成29年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	認 定
58	平成29年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	-	○	○	○	○	認 定
59	平成29年度かすみがうら市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	認 定
62	かすみがうら市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
63	かすみがうら市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
64	かすみがうら市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
65	かすみがうら市東日本大震災復興まちづくり基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
66	平成30年度かすみがうら市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
67	平成30年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
68	平成30年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
69	平成30年度かすみがうら市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
70	平成30年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
71	平成30年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決

(前ページからのつづき)

議案番号	氏名 件名	久松	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	小松	加固	佐藤	中根	鈴木	小座野	矢口	藤井	議決結果
		公生	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	誠	豊治	文雄	光男	良道	定信	龍人	裕一	
72	平成30年度かすみがうら市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
73	防災行政無線デジタル同報系統合システム整備工事(Ⅱ期)変更請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
74	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
75	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
76	市道路線の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決

【報告案件】

11	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決定及び和解)
----	------------------------------

平成31年第1回臨時会議案等議決結果一覧

平成31年第1回臨時会が、2月4日に開催され、議会の構成等を決定しました。

議案番号	氏名 件名	櫻井	小倉	久松	宮嶋	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	加固	佐藤	中根	鈴木	矢口	議決結果
		健一	博	公生	謙	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	豊治	文雄	光男	良道	龍人	
1	かすみがうら市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
2	かすみがうら市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
3	かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
4	平成30年度かすみがうら市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
5	かすみがうら市監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	同意

【選挙案件】

1	議長の選挙	当選(加固 豊治)
2	副議長の選挙	当選(岡崎 勉)
3	湖北環境衛生組合議会議員の選挙	当選(櫻井 繁行、宮嶋 謙、小倉 博、櫻井 健一)
4	新治地方広域事務組合議会議員の選挙	当選(鈴木 良道、佐藤 文雄、岡崎 勉、来栖 丈治、櫻井 繁行、櫻井 健一)
5	石岡地方斎場組合議会議員の選挙	当選(中根 光男、古橋 智樹)
6	霞台厚生施設組合議会議員の選挙	当選(田谷 文子、岡崎 勉、川村 成二、久松 公生)
7	土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合議会議員の選挙	当選(矢口 龍人、川村 成二、来栖 丈治、設楽 健夫)
8	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の補欠選挙	当選(田谷 文子)

一般会計決算審査特別委員会

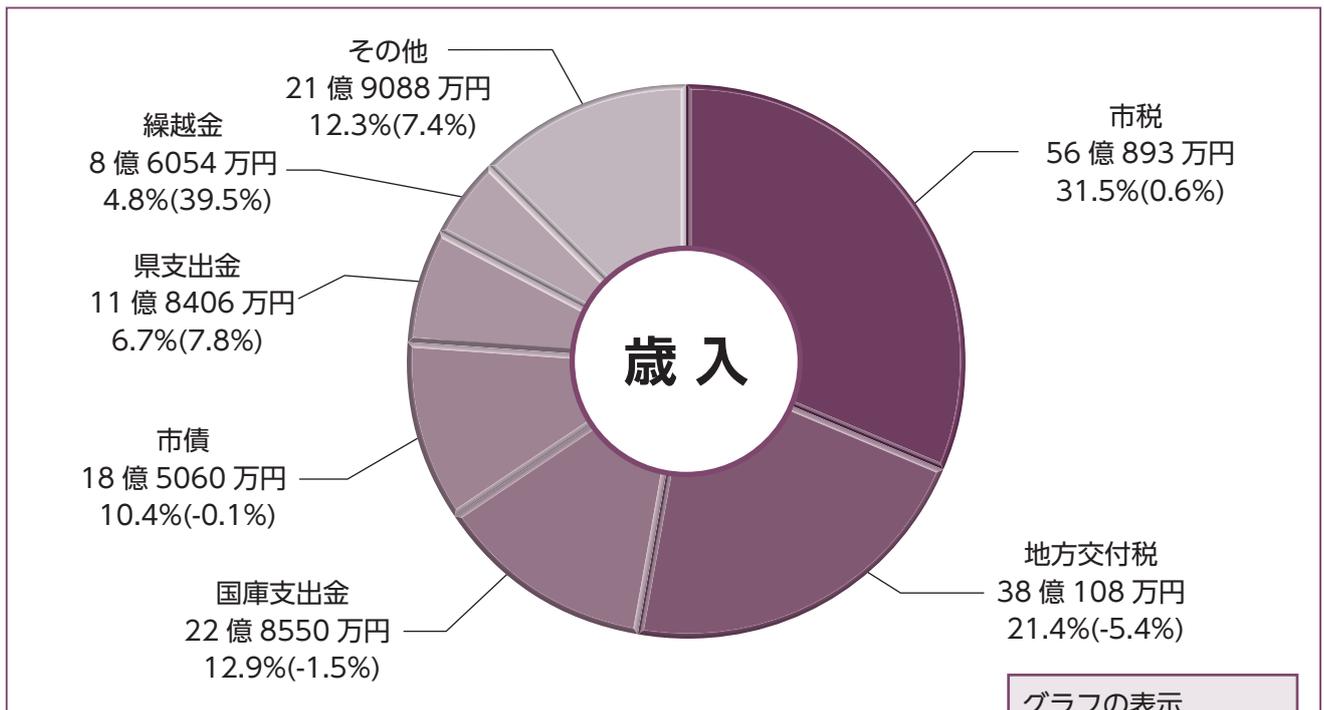
一般会計決算審査特別委員会は7名の委員で構成。

(9月21日、25日、26日開催)

○委員会付託案件の審査

・平成29年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について

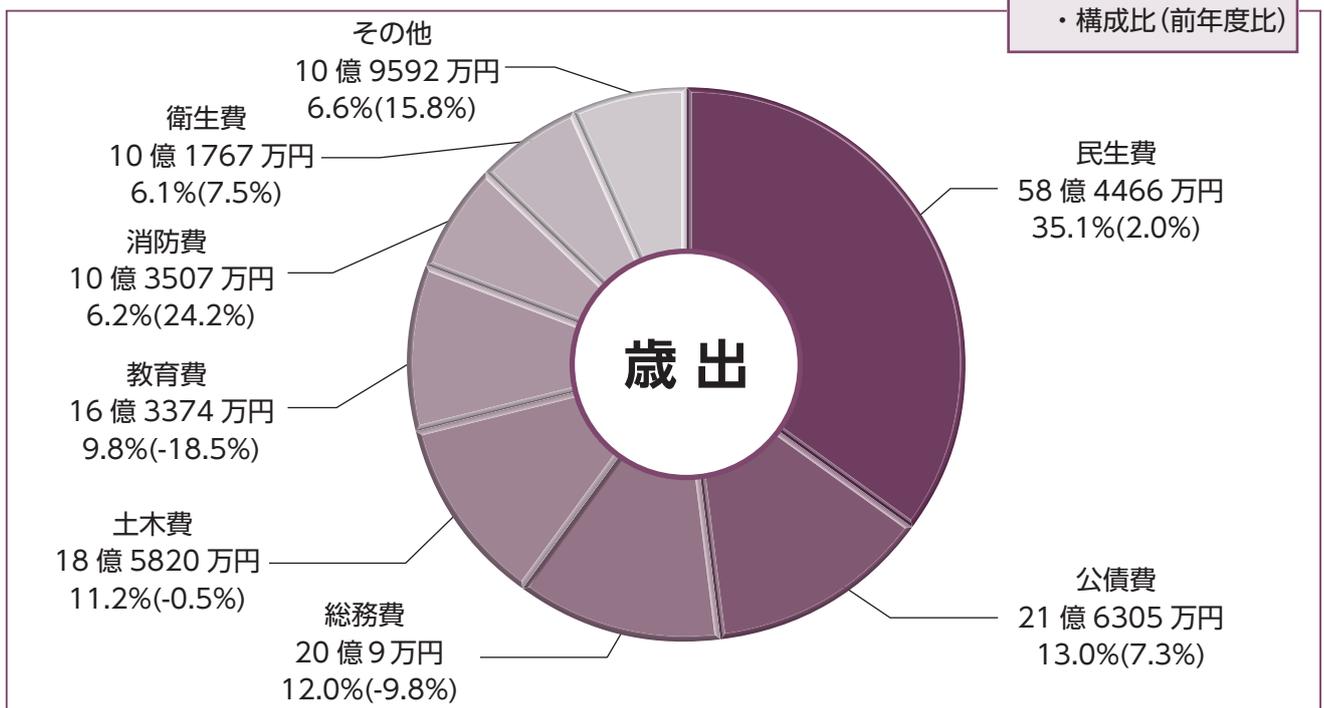
【歳入総額】 177億8161万9711円



グラフの表示

- ・区分
- ・決算額
- ・構成比(前年度比)

【歳出総額】 166億4843万3556円



○審査内容（主な質疑を抜粋）

Q 水産振興事業のワカサギふ化125万8000円の内容は

A 霞ヶ浦北浦水産事務所、漁業協同組合で実施しておりますワカサギのふ化放流事業に霞ヶ浦沿岸の市町村が補助しているものと、水産加工特産品キャンペーン事業補助金として霞ヶ浦北浦水産加工組合へ補助金として支出しており、かすみがうら祭やあゆみ祭りで水産加工品のPR活動を実施しております。



▲かすみがうら祭での水産加工品PR



▲市立図書館（あじさい館内）

Q 図書館の来館者数確保のため、何らかの対策はしているのか

A 夜間仕事帰りの方が利用できる環境として、平成30年度より毎週水曜日と金曜日の閉館時間を2時間延長し午後8時までとしました。

Q 市民参画事業の市政懇談会の参加人数は

A 平成29年度は中学校区ごとに1カ所ずつ、合計3回実施し、霞ヶ浦中地区で26人、下稲吉中地区で19人、千代田中地区で14人、合計で59人参加いたしました。



▲市政懇談会の様子
（千代田公民館）



▲霞ヶ浦中学校

Q 中学校部活動支援事業の支出が大幅に増えた原因は

A 平成29年度については霞ヶ浦中学校を筆頭に非常に優秀な成績を残していただきました。全国大会、関東大会出場バスの借り上げ料について、支出が増えております。

Q やまゆり館の健康づくりコーナーの利用者数について平成29年度の利用者が前年度に比べ減った原因は

A ランニングマシンが経年の劣化により修繕中であったことが要因と思われます。



▲ランニングマシン（やまゆり館）

特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会

特別会計・水道事業会計の決算審査特別委員会は7名の委員で構成。(9月21日開催)

○委員会付託案件の審査

- ・平成29年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成29年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成29年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成29年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成29年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・平成29年度かすみがうら市水道事業会計決算の認定について

特別会計決算総額 【歳入】 109億9185万1985円
 【歳出】 107億8355万7803円

特別会計決算の内訳 (カッコ内は前年度比)

	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	53億2185万円(-8.0%)	53億1079万円(-8.2%)
後期高齢者医療特別会計	7億4329万円(6.1%)	7億3644万円(5.5%)
下水道事業特別会計	11億3668万円(3.8%)	11億1772万円(4.3%)
農業集落排水事業特別会計	4億4207万円(-0.3%)	4億3055万円(-1.0%)
介護保険特別会計	33億4796万円(2.8%)	31億3163万円(-2.0%)

水道事業会計決算の内訳

	歳入	歳出
水道事業会計収益的収支	9億8117万円(-1.5%)	9億3855万円(-0.4%)
水道事業会計資本的収支	2億7730万円(96.5%)	5億5794万円(15.6%)

※資本的収支額で不足する金額については、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○審査内容（主な質疑を抜粋）

Q 下水道維持事業にある管路マンホール業務委託の内容は

A 土浦・千代田工業団地内の雨水管が設置されてから50年が経過しており、老朽度および土砂等の体積の状況調査として、全線の管路においてカメラ、目視など調査を行ったものです。



▲土田地区農業集落排水処理施設

Q 農業集落排水事業と公共下水道を統合する計画の進捗状況は

A 機能診断を行ったうえで農林水産省との協議、手続き事業計画の変更等を段階を踏んでの接続工事となります。まずは土田処理場を公共下水道に統合する予定で今後も進めていく予定です。

Q 水道事業における給水人口が減少傾向にあり、給水戸数が増加傾向にある理由は

A 本市の人口減少にあわせて給水人口も減少傾向にありますが神立周辺地域の宅地開発などにより給水戸数はふえております。戸数に対して人口がのびないのは、各世帯における核家族化が進んでいるものと思われる。



▲かすみがうら市水道事務所



Q 国民健康保険の出産育児一時金の不用額が多いようだが原因は

A 過去3年間の平均件数で予算を計上しておりましたが、実績は23件でした。考えられる要因としては、被保険者の年齢層が高くなっていることが挙げられると思われま。

Q 後期高齢者医療の保険料は年々高くなっているのか

A 後期高齢者医療の保険料額は2年ごとに見直しが行われますが、平成24年度以降据え置き状態になっております。県の後期高齢者医療広域連合で算定していますので県内すべて同一の保険料体系になっております。



平成30年 第4回定例会 議案審査特別委員会における主な議案質疑

(12月5日開催)

議案審査特別委員会は15名の委員で構成。

議案第62号

かすみがうら市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

【議案の概要】

農業集落排水接続に関し、違法な接続、排除してはならないものを排水した場合等の立入検査の権限及び罰則を規定するため、この条例を制定するものです。

Q 農業集落排水エリアの店舗で油脂等を除去する施設の設置状況は

A 現状で全ての状況を把握していないため、今回の条例に基づき、正式に立ち入り検査と言う形で全店舗の調査、現状を把握したいと考えています。

議案第66号

平成30年度かすみがうら市一般会計補正予算（第5号）

【議案の概要】

歳入歳出予算の総額から1807万6000円を減額し、総額を168億1097万7000円とするものです。主なものとして、水産振興事業費の修繕費や、水族館の改修設計委託料の予算の計上です。

Q 水産振興事業費の修繕費（145万8000円）の内容は

A 牛渡船溜の漁船などを引き上げる台車に不具合が発生したことにより、船の維持管理に支障をきたし、早期に対応が必要のため修繕費を計上するものです。



▲牛渡船溜



▲水族館

Q 水族館の改修設計委託料（372万6000円）の内容は

A 来年度に水族館の空調設備、発電設備、内装の改修、照明器具の更新を予定しており、その設計図書の作成を委託するものです。

委員会活動

総務委員会

○閉会中に行われた委員会

12月18日開催の調査内容

- 旧牛渡・旧佐賀小学校施設活用事業について



▲説明を受ける委員
(千代田庁舎委員会室)

文教厚生委員会

○閉会中に行われた委員会

11月5日開催の調査内容

- かすみがうら市第3次男女共同参画計画(案)について
- 千代田中学校区統合小学校整備基本計画策定委員会について
- 霞ヶ浦中学校スクールバス運行基準の一部見直しについて
- 放課後児童クラブの所管部署について



▲説明を受ける委員
(千代田庁舎委員会室)

産業建設委員会

○委員会付託案件の審査

11月26日開催の調査内容

- 議案第74号
市道路線の認定について(下稲吉地内)
- 議案第75号
市道路線の認定について(稲吉東地内)
- 議案第76号
市道路線の変更について(男神地内)



▲市道認定箇所の現地調査
【下稲吉地内】



▲市道変更箇所の現地調査
【男神地内】

茨城県市議会議長会 平成30年度第1回 議員研修会

日 時…平成30年11月19日(月)
会 場…つくば市
講 師…

富野 暉一郎 氏
(福知山公立大学副学長、龍谷大学名誉教授、元逗子市長)

演 題…
「人口減少時代における議員力とは」
～問われる政策力と市民力～

参加議員…

来栖 文治
櫻井 繁行
久松 公生



▲参加した議員

かすみがうら市 総合防災訓練に 参加しました!



▲参加した議員

平成30年11月18日(日)に第1常陸野公園で行われた市総合防災訓練に議員も参加し、防災に対する理解と防災意識の高揚を図りました。



櫻井 繁行 議員

Q 道路交通法改正による消防団ポンプ車の対応について伺う

A 近隣市町村の動向も踏まえながら慎重に検討を進めてまいります

Q 道路交通法改正により準中型免許が新設された。消防団活動において、改正後取得の普通免許では3・5トン以上のポンプ車は運転できず消防団活動に支障がでるおそれがあるが、本市の対応について伺う。

A 消防長 現在、かすみがうら市に配備されているポンプ車は3・5トン以上であるため、平成29年3月の道路交通法改正後に免許を取得したものは運転することができなくなる状況です。

全国的にも同様の問題は発生しており、今後は準中型免許の取得にかかる費用の助成や3・5トン未満のポンプ車の配備など近隣市町村の動向も踏まえながら慎重に検討を進めてまいります。

Q 坪井市長が政策として掲げる「新しい観光づくり」を推進する中で、今後の展望、新たな交流人口の増加に向けた新しい可能性について伺う。

A 市長 今後、土浦駅の「PLAYAtré」には年内に観光客向けの飲食店街、来年には新しい都市型観光ホテルがオープンすると聞いており、霞ヶ浦周辺におけます交流人口の起爆剤になるというふうな期待をしております。また、土浦市で遊覧船を運営しておりますラクスマリーナとは、歩崎へ整備予定の棧橋の遊覧船の寄港先としていただく方向で協議を進めております。本市としましては、「PLAYAtré」運営会社やラクスマリーナ、土浦市、茨城県などと連携をしながら、広域的な観光誘客を推進してまいりたいと考えております。

質問事項

- 1 平成30年6月より本格的に運用を開始した地域ポイント推進事業について
- 2 本市における消防団活動について
- 3 坪井市長が政策として掲げる「新しい観光づくり」について



▲防災訓練に集まった消防団のみなさん（第1常陸野公園）

Q 地方債が増えているが今後どこから財源を確保するか伺う

A 償還利子額は下がっている状況です

Q 合併当初150億円あった地方債が今現在206億円になっているが、今後、インフラ事業を組み立てるためにどこから財源を確保するか伺う。

A 市長 事業費などについては、有利な起債や補助事業などを使って進めるところです。起債の利子も合併直後は高い利子で借りましたが、現在はすべて3%以下の借入率となっており、10年前の償還利子額3億1200万円でしたが、昨年度は1億7800万円と下がっている状況です。また、財政的な指数となる実質公債費率も10年前は12・6%でしたが、昨年度は10・8%と比率は低下しており、今後10%を見据えまして、健全な財政にあたっていききたいと考えております。

Q 車がなければ生活したい昨今において、市内道路の安全性の確保は計画的に進められているか伺う。

A 市民部長 市内における交通事故の件数は減少傾向で推移しており、また、交通死亡事故に関しては、本年連続ゼロ500日を達成し茨城県から表彰をうけたところとあります。また、課税客体などの自動車登録台数を調べたところ、普通自動車は平成20年度1万885台、平成30年度2万1887台と201%増えています。本市の対策としては、行政区からの要望により、カーブミラーや注意看板の設置、「スクールゾーン」などの路面表示の工事を実施し、交通安全対策を進めているところですが、本市建設部や、土浦土木事務所とともに連携を図りながら順次改善が必要と考えております。

古橋 智樹 議員



質問事項

- 1 産休・育休・介護休の勤続年数相当の待遇化等について
- 2 市インフラ計画と社会保障ニーズ現況との整合について
- 3 国保税資産割と固定資産税との二重課税の是正状況について
- 4 授業等の教育振興と統廃合等学校施設整備との予算配分現況について
- 5 渋滞や狭隘な市内道路環境に対する安全性の確保現況について





田谷 文子 議員

Q 上稲吉の市道バイパス化の進捗状況について伺う

A 整備する方向ですが、多方面から検証したいと考えております

Q 平成26年度に市道51号線、上稲吉の西原共同墓地からバイパス化に向けて測量がされたがその後の進捗状況について伺う。

A 建設部長 現在の市の道路政策の基本的な考えとして新たな新設道路整備用件は補助対象に合致していることを必須要件としています。補助メニューに合致する要件が整わず結果的に凍結状態であることから代替策として舗装、補修、拡張などを行ってきたところ。現道についても整備する方向ですが、事業の期間や効果など多方面から検証したいと考えておりますのでしばらく時間をいただければと思います。

Q イノシシ被害について次年度以降の被害防止対策は

A 市民部長 イノシシ対策につきましては、これまでも農作物被害防止対策を講じてきたところですが、イノシシの生息域の拡大や個体数の増などにより、行政のみでの捕獲対策では限界があることから、行政と市民が一体となり、地域ぐるみでの対応が不可欠であると認識しております。平成31年度においては、自衛により電気柵設置等の事業に取り組む市民の方を対象に事業実施を予定しております。今後、行政のみでの対策も困難になることが予測され、段階的に集落単位での電気柵設置など、農作物被害防止に地域が主体的に捕獲活動を実施するなど、市民のご理解、ご協力とあわせ、イノシシ捕獲体制の整備を検討したいと考えております。

質問事項

1 上佐谷・雪入・山本地区におけるイノシシ被害への対応について

32 職員のワーク・ライフ・バランスについて
かすみがうら市道51号線の進捗状況について



▲拡張された市道（上稲吉）



佐藤 文雄 議員

Q 建設会社の代表取締役が今年市職員に採用された。採用時には確認したか伺う

A 市職員が民間会社の役員に就任は、地方公務員法38条「営利企業への従事の制限」に違反する

Q 前議会の『市職員の定員適正化』に係わる一般質問で「今年市職員に採用された方が、霞ヶ浦地区の建設業者の関連会社の代表取締役となっている。採用時には確認したのか」と質しました。しかし、当時議長を務めた古橋副議長は、執行部に答弁をさせませんでした。あらためて伺います。当該職員が当該関連会社の代表取締役となっていたことについて、確認したのか。

A 副市長 「確認したのか」ということですが、特定の者が識別できる情報は職員であっても個人情報として保護されます。一般論として説明させていただきますと、市職員が民間企業の役員に就任することにつきましては、地方公務員法第38条で規定される「営利企業への従事の制限」に違反することになり、「市職員の懲戒処分等の基準等に関する規程」に基づき、処分等の措置を行うこととなります。

Q 高校生（18才）まで医療費完全無料化について、伺う。

A 市民部長 高校生までの医療費無料化にかかる費用につきましては、前年度請求分までの医療費を参考に、1月末の対象者数で試算したものがありますが、3500万円程度が必要と見込んでいます。

質問事項

1 新たなごみ処理施設建設について

321 市職員の採用について
教育・子育て支援について
大型開発事業について



議員 健夫 設楽



Q 市民の権利はなぜ奪われ続けているのか。市長等特別職の政治倫理条例の制定及びコンプライアンスについて伺う。

A 市長 倫理の確立を図ることにより市政に対する市民の信頼に込めるといふことは必要であり、特に特別職という立場につきましては、さらに高い倫理観が求められるものと認識しているところです。

Q 太陽光発電施設の適正な設置・管理に関する県ガイドラインの運用について、市の対応を伺う。

A 市民部長 現在、50キロワット以上の太陽光発電設備設置事業者には、茨城県が策定したガイドラインに基づき、市に対し関係書類の提出などの手続きを行っていただいているところです。中には森林伐採申請、農地転用申請手続を先に行い、事前協議書を提出するよう担当者から指導される事案もあります。現在、市独自の太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例のようなものが必要であると考え、担当部署間で協議を進めております。内容は、事前に隣接土地所有者等の同意書や放流同意書を添付した事業計画書の提出を義務づけ、大型の設備は市との協定書の締結や太陽光発電設備の災害時及び廃止後の措置に充てる費用を計画的に積み立てること等です。詳細な内容は、ほかの自治体の事案も勘案しながら調整してまいります。

Q 市長等政治倫理条例の制定について伺う

A さらに高い倫理観が求められるものと認識しているところです

質問事項

- 1 市長等特別職の政治倫理条例の制定及びコンプライアンスについて―市民の権利は何故奪われ続けているのか―
- 2 基幹産業―水稲（水田稲作）農業の危機と対策、基幹用水について
- 3 公共交通空白地帯をつくり新たな路線を作る―答弁・平成30年2月公共交通再編計画と「デマンドタクシー」の運用及び道路行政について



議員 定信 小座野



Q 千代田中学校地区における小学校統廃合について児童・生徒たちの心情にどのように配慮していくか伺う。

A 教育長 統廃合前に小学校間の連携や中学校の連携を密接に図りながら、児童生徒の心情面等に十分配慮しながら進めてまいります。具体的には平成28年度より合同の宿泊学習や社会科校外学習などを実施し児童相互理解が推進できるよう配慮し、また小中学校の運動会などにおいても中学生が係として参加するなど小中連携の強化を進めております。

Q 土浦市ではごみ有料化が始まったが、本市のごみ処理は霞台厚生施設組合になって有料化になるのか伺う。

A 市長 土浦市では今年10月から家庭ごみの処理有料化を実施しております。

本市における家庭ごみの処理については従来通りですが、市民の皆様には今後ともごみの発生の抑制、再利用にさらなるご理解ご協力をお願いします。

また、霞台厚生施設組合での協議会等の会議の場におきましては、ごみ有料化の具体的な話は出ていない状況であります。

Q 小学校統廃合について児童・生徒たちの心情にどのように配慮していくか伺う

A 小学校間の連携や中学校の連携を密接に図り心情に配慮しながら進めてまいります

質問事項

- 1 千代田中地区小学校統廃合について
- 2 生活ごみについて
- 3 市長の政治姿勢について



▲千代田中学校

来栖 文治 議員



Q ハクビシンに対する市の対応について伺う

A 処分ができる体制づくりや県への要望活動を考えてまいります

Q 移動わなを借りた住民からアライグマとハクビシンを引き取ってほしいという要望を耳にする。「ハクビシンは逃がしてくれ」では意味がないが、対応について伺う。

A 都市産業部長 ハクビシンにつきましては、狩猟鳥獣であるため、狩猟期間においては狩猟者による捕獲が出来ます。また、わな免許保持者が環境や農林水産業への被害防止などを目的に捕獲できることになっております。みずから所持する器具などにより、動物福祉及び公衆衛生に配慮し、苦痛を与えない方法による殺処分を前提に市へ捕獲許可の申請を行い、許可された後に捕獲・処分が可能となります。今後本市で処分ができる体制づくりの検討やアライグマと同様に茨城県で処分を引き受けてもらえるような要望活動を考えてまいります。

Q 台風時等に道路、施設への倒木による電線への被害や道路の通行制限などがある。住民が屋敷や山林の樹木の倒木により管理者責任所有者責任を問われる事例もあると聞くが、本市の対応について伺う。

A 建設部長 土地の所有者の責務として民地からの樹木の倒木や竹枝、生け垣などが道路や歩道に張り出し、それが要因として事故などが発生した場合賠償責任が問われることが民法717条に明確化されております。必然的に土地所有者の責務のご理解とご協力が肝要となると思われ、一層の周知啓発を図り、安全な道路行政運営に努めてまいります。

質問事項

- 1 人生100年時代に向けたまちづくりの将来像と生涯教育（リカレント教育）について
- 2 市民生活の安全安心を高めるための市の取り組みについて
- 3 野生鳥獣対策を地域ぐるみで取り組む体制づくりについて
- 4 障害者雇用や障害者福祉のさらなる充実に向けて



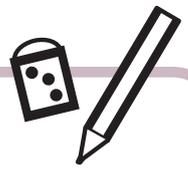
▲ハクビシンの剥製（雪入ふれあいの里公園ネイチャーセンター）

議会が新体制でスタートしました

平成31年1月28日撮影



（最前列左から4番目が坪井市長、7番目が横瀬副市長、8番目が大山教育長）



議会日誌 (11月1日～1月31日まで)

- 11月
 - 2日 議会運営委員会
 - 5日 文教厚生委員会
 - 8日 石岡地方畜場組合管外視察研修
 - 9日 霞台厚生施設組合議会議員視察研修
 - 13日 議会運営委員会
全員協議会
 - 19日 茨城県市議会議長会平成30年度第1回
議員研修会
 - 20日 議会運営委員会
全員協議会
 - 26日 産業建設委員会
 - 20日～12月5日 平成30年第4回定例会
- 12月
 - 5日 議会運営委員会
全員協議会
 - 18日 総務委員会
- 1月
 - 28日 全員協議会

議会を傍聴して 市の動きを知りましょう!

本会議は、一般に公開されており、どなたでも自由に傍聴することができます。議会での議員の発言や、市長の考えなどを直接聞くことができます。第1回定例会は、3月1日(金)から開会予定となっております。お気軽にお越しください。



▲傍聴席は一般席が25席あり、受付簿に住所、氏名をご記入いただくだけで入場できます。

平成30年第4回定例会では、延べ**50**名の方が本会議を傍聴されました。

編集後記

「開かれた議会」を第一に考え、様々な年代の方々にも議員活動を身近に感じて頂けるよう議会だよりを編集・作成して参ります。今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

議会だより編集委員長 櫻井 繁行



指名推選とは?

法律又はこれに基づく政令により、地方議会で行う選挙(議長、副議長、仮議長の選挙、選挙管理委員及び補充員の選挙等)について、投票によらずあらかじめ指名者を定めてその者を当選者とする方法を言う。

選挙は、投票によるものが原則であるが、初めから当該選挙で選出されるものが明らかで異論がないといった場合にまで、あえて投票といった複雑な手続を行う必要はないであろう。そのような場合にとられるのが、この指名推選の方法で、地方議会ではその例が多い。

指名推選の方法によるためには、①指名推選の方法によること、②指名の方法(誰が指名するか)、③指名者によって指名された者を当該選挙における当選人とすることの全てに、出席者全員が異議がないことが必要である。一人でも指名推選の方法に異議を唱える者があるときは、原則にかえり、投票によることとなる。

(参考) 地方議会運営辞典

ご意見をお寄せ下さい